

EuroShop | JAPAN SHOP Award

第3回 ショップデザインアワード

2017年3月6日

報道関係各位

メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
日本経済新聞社

EuroShop//JAPAN SHOP Award ~第3回ショップデザインアワード~ 最優秀賞が山本達雄氏デザインの『SUSgallery』に決定

「JAPAN SHOP 2017」で表彰式を開催

3月9日(木)13時~ 東京ビッグサイト 会議棟6階605会議室

(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパンと日本経済新聞社は、日本の優れたショップデザインをドイツや欧州に広く紹介し、相互のビジネス機会の拡大と文化的交流に貢献することを目的とした表彰事業「EuroShop // JAPAN SHOP Award ~第3回ショップデザインアワード~」の受賞作品を決定しました。

一般部門には応募総数50名、73作品の中から最優秀賞1点、優秀賞5点を、アイデア部門には応募総数28名、33作品の中から優秀賞1点、奨励賞1点を選出しました。一般部門の最優秀賞は、山本達雄氏(有限会社 山本達雄デザイン)がデザインした日本橋のコレド室町3で展開する『SUSgallery』が、アイデア部門の優秀賞は、高木潤氏(TAKAGICAPERAN)が考案した『ユカダマリ カフェ』が選ばれました。

受賞作品は、本年3月5日(日)から3月9日(木)までドイツ・デュッセルドルフで開催されている国際店舗設備・販売促進機材展「EuroShop 2017」と、3月7日(火)から10日(金)まで東京ビッグサイトで開催される第46回店舗総合見本市「JAPAN SHOP 2017」でパネル展示されるほか、表彰式と記念セミナーを3月9日(木)13時~16時30分に「JAPAN SHOP 2017」開催中の東京ビッグサイト会議棟6階605会議室で行います。

■「EuroShop // JAPAN SHOP Award ~第3回ショップデザインアワード~」概要

欧州で権威のある国際店舗設備・販売促進機材の国際展示会「EuroShop」と、日本の店舗装飾総合展である「JAPAN SHOP」の共催による表彰事業です。EuroShopの開催にあわせて3年に一度実施、今回は第3回の開催となります。

- 主 催: メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン、日本経済新聞社
- 後 援: 在日本ドイツ大使館、在デュッセルドルフ日本国総領事館、ヨーロッパ小売研究所(EHI)、空間デザイン機構(一般社団法人 日本空間デザイン協会(DSA))、一般社団法人 日本商環境デザイン協会(JCD)、公益社団法人 日本サインデザイン協会(SDA)、一般社団法人 日本ディスプレイ業団体連合会(NDF)、公益社団法人 商業施設技術団体連合会、公益財団法人 日本デザイン振興会(JDP)
- 募集作品テーマ: 「Re-discover 日本を再発見するデザイン」
- 対象作品: 商環境デザイン
※一般部門(施工実績あり)とアイデア部門(施工実績なし、学生可)の2部門で募集。
※業種・形態は問わず、オフィス、住宅、公共施設は対象外。
※一般部門は日本国内で2013年9月1日~2016年8月31日に竣工した物件に限る。
※応募者自身がデザイン・設計した作品に限り、応募点数は3点まで可能。
- 応募資格: 日本国内在住の店舗デザイナー・設計者 ※年齢制限なし、グループ応募可
- 応募受付期間: 2016年7月1日(金)~8月31日(水)
- 審査員: 武蔵野美術大学教授 柏木博氏(審査員長)
トネリコ代表、多摩美術大学環境デザイン学科教授 米谷ひろし氏
シンガポール国立大学日本研究学科准教授 ヘンドリック・マイヤーオーレ氏
メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
日本経済新聞社

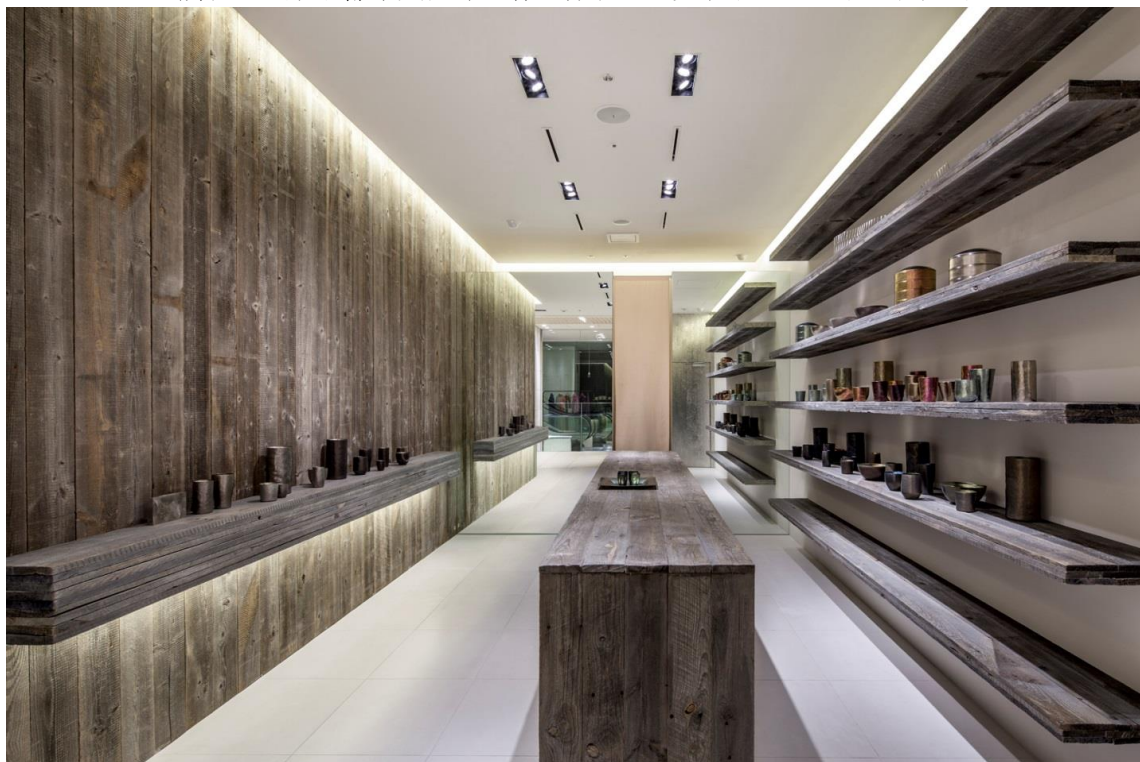
◆受賞作品・受賞者一覧◆

[一般部門 最優秀賞]

「SUSgallery」

山本 達雄 氏(有限会社 山本達雄デザイン)

所在地: 東京都中央区 / 作品業種: 小売店(マグカップ他金属製品)



一般部門・最優秀賞受賞作品概要

- 竣工日 2014年3月20日
- 所在地 東京都中央区日本橋室町1-5-5 コレド室町3 2階
- 名称 SUSgallery
- 規模 30㎡
- クライアント (株)セブン・セブン

●デザイン・設計コンセプト

新潟・燕三条の金属加工技術でできた、陶器の表情を思わせる真空チタンカップを扱う「SUSgallery(サスギャラリー)」。9.22 坪という空間で縦と横に伸びていく素材を二つ選択し演出した。一つ目は、0.005mm厚のステンレス箔の無機質で緊張感ある質感を、職人の繊細な手作業が柔らかなシワ加工の表情を生み出した。帯が垂直に伸びていく壁面は、光と視覚を曖昧にさせた。二つ目は、標高 2,000m の自然環境で風化した板材である。この素材は、コーポレートアイデンティティーでもある「サステイナブル/循環可能」の意味を込めた。垂直に配列された古材の壁面と水平に積み重ねた重量感ある個性を持った棚板は、色調も豊かな商品を一纏めに見せ、分けることで、本来の機能と美しさをより際立たせた。日本の四季や自然界の光の現象を感じさせる商品は、二つの素材を背景にすることで、これまでとは違う新しい価値を提案している。

■一般部門・最優秀賞受賞

山本 達雄 氏 有限会社 山本達雄デザイン

[略歴]

1969 山口県生まれ
1993 武蔵野美術短期大学部専攻科卒業、同研究室に勤務
1995-2004 スタジオ 80 在籍 内田繁氏に師事
2005 Tatsuo Yamamoto Design Inc. 設立
2014- 女子美術大学、文化学園大学 非常勤講師
2017- 東京造形大学 非常勤講師

[受賞 / 展示会]

2002 ミラノサローネ Tea Table Collection 出展 [ミラノ]
2005 Tea Table Collection 2 出展 , Le bain Gallery , [東京]
2006 JCD デザインアワード 2006 BEST100 [POKER FACE 札幌]
2007 Tatsuo Yamamoto Exhibitio / nido , Le bain Gallery , [東京]
ミラノサローネ TOKYO DESIGN PRIMIO 出展 [ミラノ]
2009 ミラノサローネ サテリテ 出展 [ミラノ], Tatsuo Yamamoto Exhibition / 家具と空間の表情,Living Design Center
2010 ミラノサローネ サテリテ 出展 [ミラノ]
CS Design Award / 中川ケミカル賞 [家具と空間の表情]
2011 ミラノサローネ サテリテ 出展 [ミラノ]
2012 Tatsuo Yamamoto Exhibitio / Resonance , La Fontatine Art Gallery , [バーレーン]
2013 家具デザイン展 [ものから関係へ] , Le bain Gallery[東京],
Tatsuo Yamamoto Exhibitio / にじむことのうつくしさ Oriental Design Gallery , [広島]
2014 JCD デザインアワード BEST100 [SUS gallery COREDO 室町]
2015 家具デザイン展 02 [ものから関係へー動き] , Le bain Gallery , [東京]
JID AWARD 2015 NEXTAGE 部門賞 [undulation shelf]・[undulation high table]
2016 JID AWARD 2016 NEXTAGE 部門賞 [Switch - Blue / Red]



[一般部門 優秀賞]

「坐忘林」

中山 眞琴 氏(株式会社 nA ナカヤマアーキテクト)

所在地:北海道虻田郡 / 作品業種:旅館



「日本橋木屋本店 izutuki」

萬代 基介 氏(萬代基介建築設計事務所)

所在地:東京都中央区 / 作品業種:小売店(刃物、道具)



「ORIGAMI ark (おりがみの方舟)」

松本 哲哉 氏(マツヤアートワークス)

所在地:兵庫県姫路市 / 作品業種:ショールーム(皮革素材)



「PICCO LINO」

飯山 千里 氏(飯山千里建築設計事務所)

所在地:群馬県高崎市 / 作品業種:製造・小売店(パン)



「森のカフェ・茶室・蔵ギャラリー」

梶浦 博昭 氏(梶浦博昭建築設計事務所)

所在地:愛知県犬山市 / 作品業種:飲食店・茶室・ギャラリー

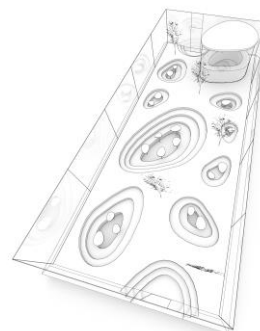


[アイデア部門 優秀賞]

「ユカダマリ カフェ」

高木 潤 氏(TAKAGICAPERAN)

想定業種:飲食店

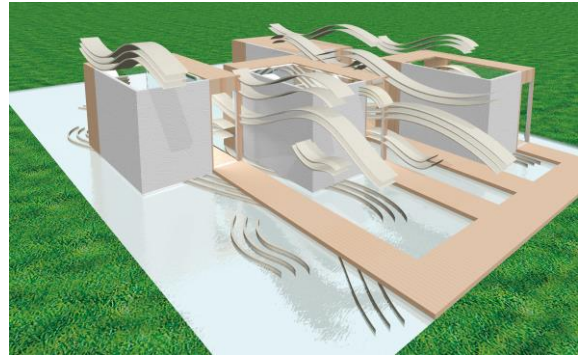
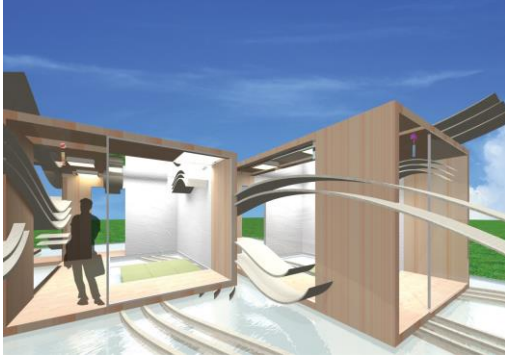


[アイデア部門 奨励賞]

「涼の音色」

吉元 菜月 氏(福岡デザイン専門学校)

想定業種:体験型小売店



【EuroShop とは】

ドイツ・デュッセルドルフで3年に一度開催される国際店舗設備・販売促進機材展。第19回の「EuroShop 2017」は2017年3月5日(日)～9日(木)に開催(主催:メッセ・デュッセルドルフ)。
<http://euroshop.messe-dus.co.jp/>

【JAPAN SHOP とは】

東京ビッグサイトで毎年開催される店舗総合見本市。第46回の「JAPAN SHOP 2017」は2017年3月7日(火)～10日(金)に開催(主催:日本経済新聞社)。
<http://www.japan-shop.jp/>

◆問い合わせおよび掲載紙送付先◆

「JAPAN SHOP 2017」広報事務局(株)オズマピーアール 担当:鳥居、成田、久保木、野村
TEL.03-4531-0208 FAX.03-6677-1000

eメール: nmpr@ozma.co.jp

〒102-8025 東京都千代田区紀尾井町3-23 文藝春秋 新館